

先輩たちはどうやって
退任後の仕事のチャンス
を得てきたの？

令和6年度
新潟県地域おこし協力隊活用促進事業

この地域で自分が実現
できそうなキャリアが
思いつかない

地域おこし協力隊 キャリア研修

協力隊任期終了との仕事や生活の悩みは誰しもが持っていると思います。任期後も地域で仕事を得て生活していくには、いかに3年間で地域から信頼を得て、チャンスや資源を与えてもらうかに尽きます。本研修では、先輩たちがどのようにチャンスをつかんでいったのかを学び、また自身の活動を振り返ってもらう機会にしたいと考えています。

日時 令和7年1月29日(水) 11:00-17:00

会場 燕三条地場産業振興センター
(三条市須頃1丁目17番地)

対象 地域おこし協力隊 (活動年数は問いません)

参加費 1,100円 (弁当・お茶代として)

✓ プログラム

講義：「地域からの信頼がキャリアを創る」小山友誉 (里山プロジェクト 代表理事)
地域おこし協力隊のキャリアの考え方について、自身や周囲の退任者の事例も交えながら考え方を説明します。

個人ワーク：「活動振り返りチェックシート」の記入

現在の自分の活動が地域からの信頼を得て、応援してもらえる関係に繋がっているのかなど、自身のこれまで活動を振り返っていただきます。

昼食交流会

「お弁当」を食べながら参加者同士やゲストとの交流を行います。

講義：「活動タイプ別 信頼獲得と地域でのキャリア」先輩隊員

地域おこし協力隊の先輩から任期中のどのような姿勢や活動が、任期後のキャリアにつながったのかそのプロセスを紹介していただきます。

✓ 事例発表者

森麻衣子氏 (胎内市 集落支援員・NPO法人ヨリシロ職員)、上田幹久氏 (新発田市 市役所職員)
牛久保拓也氏 (小千谷市 フリーランス映像制作者)、西陸楓子氏 (三条市 NPO法人えんがわ職員)
上田夏子氏 (長岡市 ふくふく企画 代表)、伊藤正嗣氏 (燕市 市役所職員)

✓ 参加申込み こちらのフォームから申し込みください。
<https://forms.gle/6mbg3ixq1PtWCCUj6>

